

平成 25 年度第 1 回

東御市地球温暖化対策地域推進協議会議事要旨

H25.8.30(金)10:00～11:50

勤労者会館 2階大会議室

【出席者】

(委員：敬称略)

高橋 大輔、宮原 則子、大平 重利、笹平 英俊、中嶋 隆之、高藤 圭一、
佐藤 千枝、森 まり子、新田 詔三、中澤 亥三、荻原 猛、工藤 浩平

〔欠席：川口 隆也、白鳥 範男、関 正喜〕

(事務局)

山口市民生活部長、塚田市民課長、勝山課長補佐兼生活環境係長、赤川生活環境係主任

【配布資料】

- ・ 東御市地球温暖化対策地域推進協議会会議次第
- ・ 東御市地球温暖化対策地域推進協議会委員名簿
- ・ 東御市地球温暖化対策地域推進協議会設置要綱
- ・ 資料 1 東御市地球温暖化対策地域推進計画 課別実績（短期実行計画）
- ・ 資料 2 東御市地球温暖化対策地域推進計画 課別推進施策総括表（中期実行計画）
- ・ チラシ「エコライフ DAY2013（10月3日開催）」、
「エコドライブ講習会（11月17日開催）」

【議 事】

1. 開 会

2. 市長あいさつ

3. 新委員の委嘱

4. 自己紹介

5. 正副会長の選出

会長：高橋 大輔委員 副会長：宮原 則子委員

6. 会議事項

(1) 東御市地球温暖化対策地域推進計画（短期）実績について
決定

(2) 東御市地球温暖化対策地域推進計画（中期）見直しについて
決定

(3) 意見交換

7. その他

8. 閉 会

【審議内容】

6. 会議事項

(1) 東御市地球温暖化対策地域推進計画（短期）実績について

●事務局：前回会議（25 年 3 月）でお示ししたものと更新された点（HV, EV, レジ袋）を加えても達成率は 47%（基準年度比 13%減したかったところ、6.11%減）でした。他、施策ごとに◎○△×の記号を用いて達成率判定をしました。短期目標を下回った施策については中期目標を下方修正し、その分を短期目標を上回った施策の目標値へ上乗せするようになります。

●グラフ化して、この協議会の成果が市民も見えて一目でわかるようにすると思う。
また、東御市全体で電気をどのくらい使っているのか、中電さんに聞いたら出してもらえるのではないかな。

(2) 東御市地球温暖化対策地域推進計画（中期）見直しについて

●事務局：計画策定当初（冊子）は数値目標が設定されていなかった施策で、現在事業が具体的になっているものについては、数値目標を新たに設定しました（「バイオマスエネルギーの利用」、「LED 照明の導入」）。

●施策の中に間伐があるが、植林は市などでしているところはあるのか。

●事務局：植林の関係については、担当課と調整します。

今の話に関連しまして、前回の会議で出た森林税の使い道ですが、森林税は県税なので、県からの交付金で行っている林務関係の事業を申し上げますと、間伐や、松くい虫対策、被害木でのベンチの作成（市役所本庁舎前に 2 台設置、次は福祉センター用に製作予定）がございますので紹介します。

●実績 47%を重く受け止めて、出来づらい項目は消してはどうか。目標数値が高すぎるというのもわかる。

●事務局：この計画は中期は 2020 年度、長期は 2050 年度までの計画です。今は無理でももしかしたら、また日の目が当たり復活するかもしれませんので、項目としては残したいです。また、一度検討した、俎上に上がった過去があるのだという記録を残す意味もあります。

また、目標数値は京都議定書に基づいた数値ですので、高いのを承知で少しでも達成率をあげようということです。

●施策の一つに環境家計簿がありますが、これは勝手にやれと言われても難しい。上田市では出前講座で教育委員会の補助金で、省エネ講座を公民館でやっています。私もメンバーです。

●それに関連して、施策の生涯学習課による環境講座というのはどんな内容でしょうか。

●事務局：中央公民館や地区の公民館で行うもので、森まりこさんが講師として行かれています。

●（森委員）今年で9年目となり、ごみ減量や3Rを取り扱っています。5年前から東部中学校3年生を対象とした講座、3年前から東御清翔高校も多部性になったのを機に始めました。

私は環境家計簿は毎年出しています。エコポイントが欲しいからですが、作業は領収書の添付が必要なこともあり、大変面倒くさい。

●私たちが普及していく対象は、もともと温暖化に対してある程度の意識を持っている人ではない人たちです。その人たちに興味を持ってもらう事を考えないといけない。

●事務局：環境家計簿の簡単バージョンといえばエコライフ DAY ですが、資料にもついていますが今年もやるので、よろしくご協力ください。

●エコライフデイはエコ初心者向けですね。県のエコポイント制度は今年で終わりなので、東御市でそれに代わるものができればいいと思います。去年より減らせた人にはリブカードのポイントがつくなんて、いかがですか？

●最近、ふれあい市長室で環境をテーマに市長と話す機会がありました。東御市は本当はもっと日照時間が高いのに、降水量を基に算出しているから東御市は51番目だ、と言っていました。

●私は今年、家の屋根にソーラーパネルを載せたのだけれど、見積りのときの1.2倍発電しました。市長の言うように、出回っているデータより本当の日照時間の方が多いのかもしれない。中電さんは、東御市から買う電気の実績から日照時間みたいなもの、市ごと、わからないでしょうか。

●（中部電力 笹平委員）先ほど話題に上がりました東御市全体の電気使用量実績、また発電の実績、出せるものと出せないものがあると思いますが、また別途ご相談ください。